

未|来|へ|の|第|一|歩| |機|械|化|を|図|っ|た|削|孔|工|法

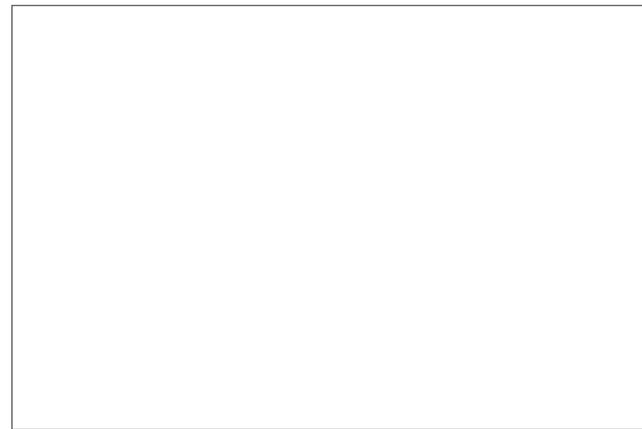
MOVE DRILL method

ムーヴドリル工法

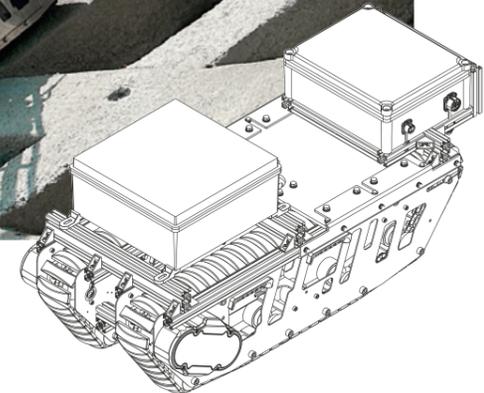


3種の特許出願中

MD工法で実現する、
安全でスマートな法面削孔



MD工法



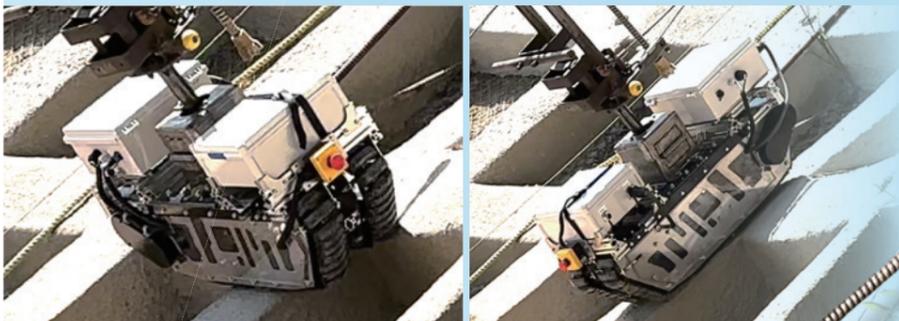
機械化で実現する、法面工事の安全性

特許出願中

独自の設計でミニクローラーに削孔機を搭載

MD工法は、ラジコンクローラーに削孔機を搭載した独自の設計により、機械の移動と削孔作業を遠隔操作で行える画期的な工法です。これにより、作業員は機械から離れて作業できるため、機械の転倒や、手足の挟み込みといった重大な労働災害を防止します。

縦横無尽！ラジコン操作で安全性を確保



クローラーは縦にも横にも動かせます。



登坂角度はワイヤー兼用使用で85度まで可能です。

最大1000kg(安全率0.2として800kg推奨)までの資材を運搬可能です。

ラジコンで安全操作出来ます！！



特許出願中

伸縮ロッド

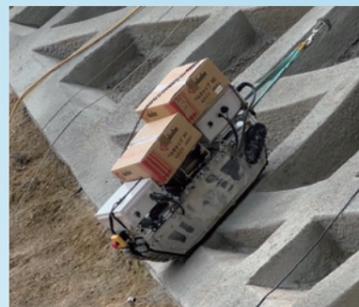
伸縮ロッドを使用することによりロッド・カップラーを落下させることがなく専用レンチを使うことにより伸縮するロッドなので指詰め事故が防げます。

ありそうでなかった
ロックボルト工における最新ロッド！

特許出願中

ダストキャッチ

ロックボルト工に必ず発生する粉塵。MD工法では粉塵を吸い上げる装置「ダストキャッチ」を開発しました。「ダストキャッチ」の使用により粉塵を大幅に低減いたします。



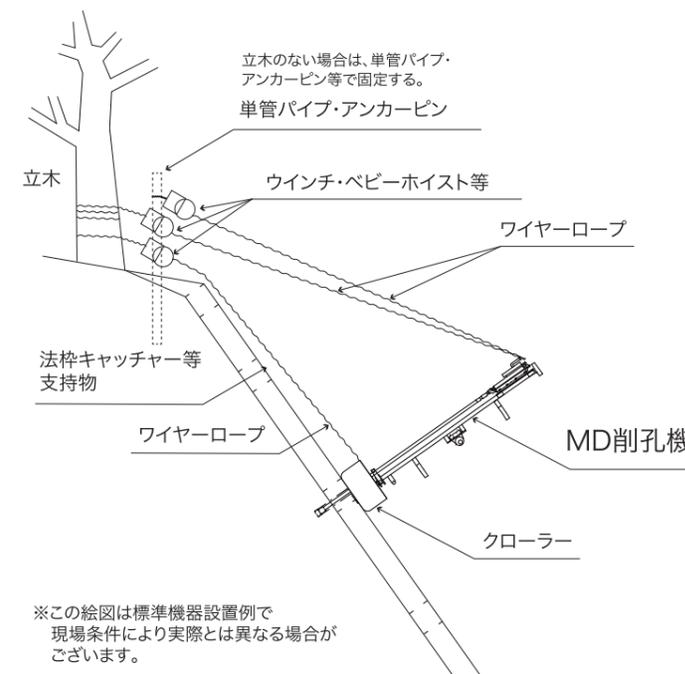
ミニクローラーは資材運搬も可能

法面ではワイヤーとの兼用使用で資材運搬も可能です。また専用台車を取り付け資機材の不整地運搬車としても使用可能です。



MD工法は機械移動時とロッド脱着時の事故を防ぎます

MD削孔機設置例



※この絵図は標準機器設置例で現場条件により実際とは異なる場合がございます。

仕様

| 項目 | MD削孔機 |
|----------|-------------|
| 機械総重量 | 250kg~300kg |
| 削孔機重量 | 160kg~200kg |
| クローラー重量 | 90kg |
| ラジコン操作範囲 | 100m以内 |

削孔機は350kgまで搭載可能
削孔径50mm~90mm 単管、二重管

伸縮ロッド規格

| | |
|---------------|------|
| 1.2m + 1.1m = | 2.3m |
| 1.7m + 1.6m = | 3.3m |
| 2.2m + 2.1m = | 4.3m |
| 2.7m + 2.6m = | 5.3m |

これらの仕様は標準的なものであり、現場の状況によって異なる場合があります。詳細はお問い合わせください。
※予告なく仕様を変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。
※機械操作におきましては専用の講習を受講し許可書を取得の上、操作願います。